

「防窮訓練」の 開発と実践

ーアクティブ・ラーニングは
貧困から命を守れるかー

白取耕一郎（環太平洋大学）、高木俊輔（株式会社Civichat）、霞江翔、佐藤遼平（グラミン日本）、関谷剛（東京大学未来ビジョン研究センター）、金辰泰（Robo-Coop）、百野公裕（グラミン日本）

2022年3月19日@日本アクティブ・ラーニング学会第6回全国大会

報告の目的・構成

- 目的
 - 産学民の関係者のオンライン中心の協働により、アクティブ・ラーニングとICTを活用して作成中の「防窮訓練」という50分程度のプログラムの効果を検討すること
- 構成
 - 「防窮訓練」の背景
 - 「防窮訓練」プログラムの現状
 - 「防窮訓練」の効果の一例
 - まとめ、さらなる連携のために

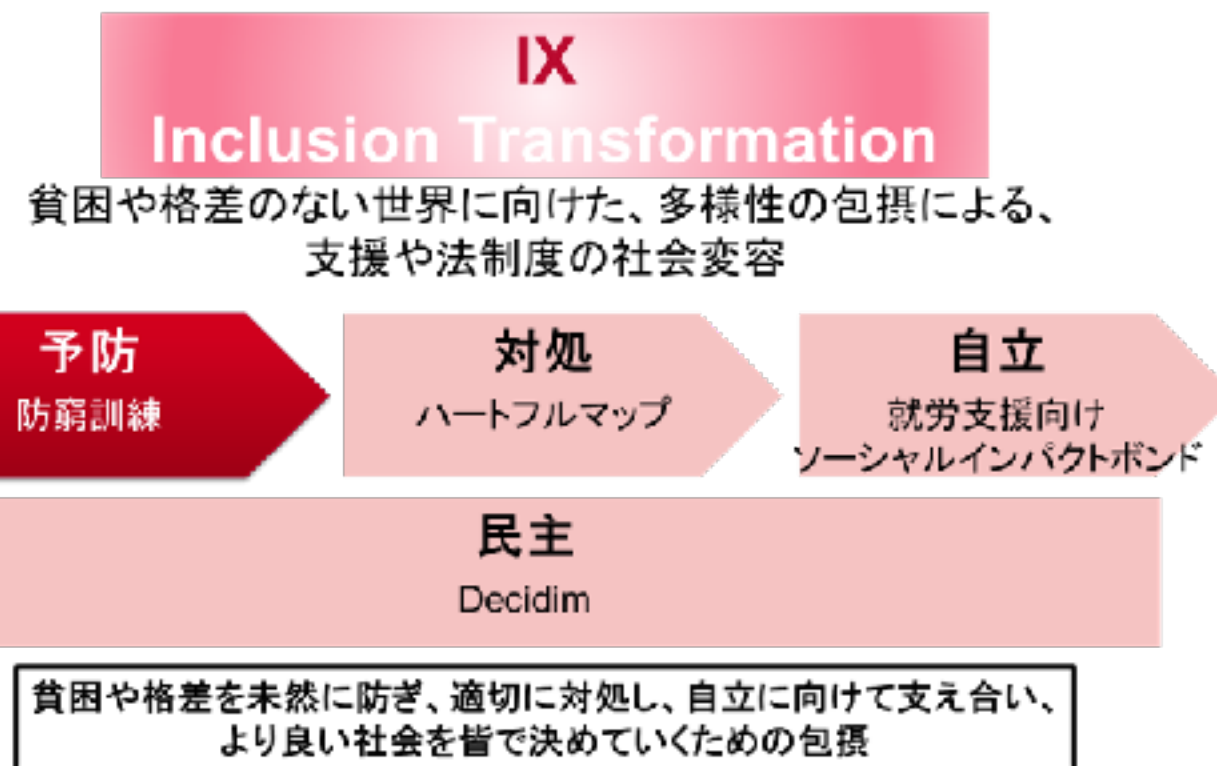
「防窮訓練」 の背景

- ✓ マルチセクターが連携し金融包摂や就労支援の新たな在り方を見つめ直し、実証実験や政策提言を実施

貧困や格差のない世界に向けた、包摂の在り方を追求

貧困におちいっても
命を守る！

Project-
inclusive
に派生



「防窮訓練」プログラムの開発

- 現状の問題点
 - 若者の少なくない割合が生活保護などの知識がない
 - 「生活保護」という用語を知らない者も一定程度いる
 - → 貧困におちいりそう、あるいはおちいったときの備えがない、「予防なき治療」になっていないか？
- 防災訓練があるなら、防窮訓練があってよいのではないか？
 - 防災訓練＝災害に遭遇しても命を守る
 - **防窮訓練**＝貧困におちいっても命を守る

防窮訓練プログラム

ver211220

災害から命を守る 防災訓練 → 全国の学校や企業で実施

“もしも”に備えて

水・保存食

懐中電灯

リュックサック

身軽に逃げられるように！

「地震です、地震です」

逃げ道確保

玄関オープン

机の下に隠れる

ガスの元栓

身を守る！

二次災害が起きないように

では、**貧困**から**命を守る**には……？

お金がない

仕事がない

食べるものがない



困窮状態

窮する＝困難にぶつかってどう処置したら
よいかわからなくなること

こんなとき、

- どこに相談するか
- どんな支援があるか

知っていますか？

ここでアンケートです！

- <https://...>

スマホか
パソコンで
回答してね



若者を取り巻く貧困問題

26%
15-34歳の労働人口の

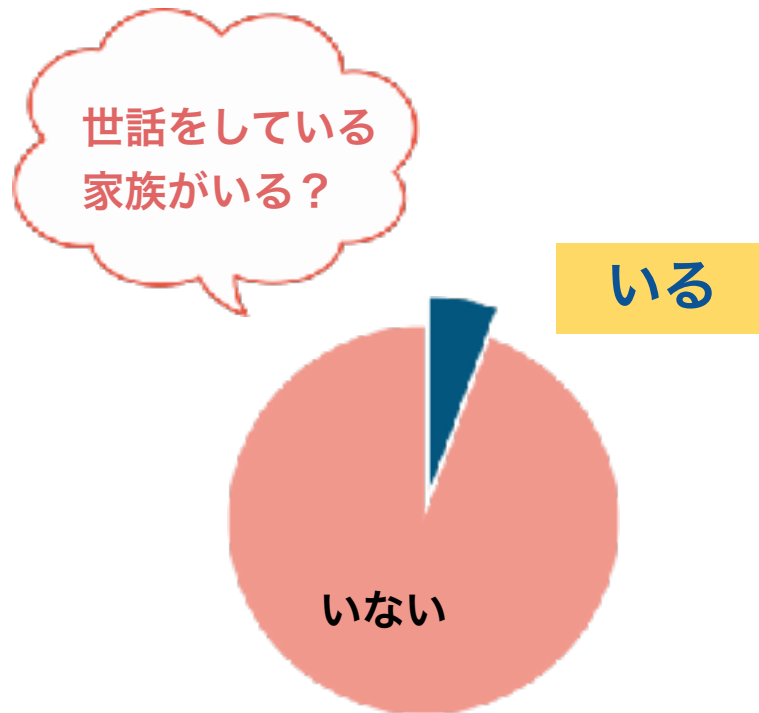
総務省の労働調査（2020年平均）によると、

が { 非正規雇用
完全失業
無業者 の } いずれかに該当している。



若者を取り巻く貧困問題

ヤングケアラーの実態調査



中学2年生

5,558人中

316人

全日制高校2年生

7,407人中

303人

若者を取り巻く貧困問題

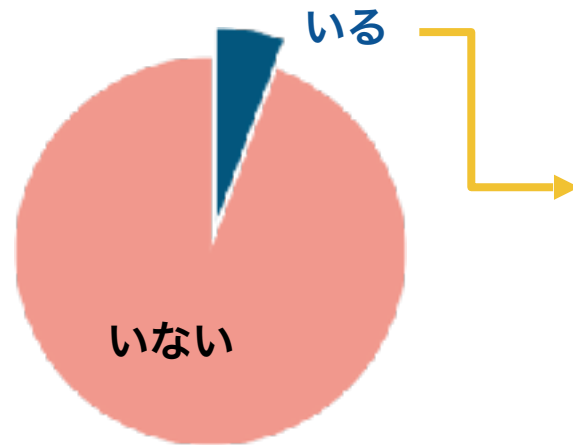
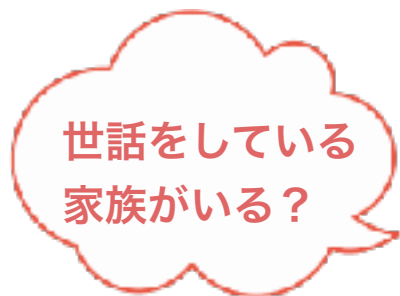
26%
15-34歳の労働人口の

{ 非正規雇用
完全失業
無業者の
いずれかに該当している。



[出典]「若者の2割がアンダークラス 非正規、低賃金、未婚でぎりぎりの生活」<https://book.asahi.com/jinbun/article/14343399>

ヤングケアラー
の実態調査



中学2年生
5,558人中
316人

全日制高校2年生
7,407人中
303人

[出典]厚生労働省「ヤングケアラーの実態に関する調査研究について」https://www.mext.go.jp/content/20210521-mxt_jidou02-000015177_00.pdf

支援制度を知らなかったがゆえに起きた悲劇

ニュース > 社会

「つらい役を任せてごめんね」...困窮の果て、生活保護を知らない長男は母の最後の願いに応えた

2021/10/25 14:29

新型コロナ

この記事をスクラップする



経済的に困窮し、自分を殺してほしいと頼む母親の首を絞めて殺害したとして、嘱託殺人罪に問われた愛知県あま市、無職尾崎京介被告（26）に対し、名古屋地裁は15日、懲役3年、保護観察付き執行猶予5年（求刑・懲役4年）の有罪判決を言い渡した。被告は生活保護などの支援制度を知らないまま追い込まれ、深刻な結果を招いた。



名古屋地裁

判決などによると、尾崎被告は8月5日、自宅で、同居する母親（当時50歳）に頼まれ、頭にビニール袋をかぶせ、両手で首を絞めて殺害した。

中学生の頃、両親が離婚。母親は無職で病気を患っており、尾崎被告と一緒に暮らす弟とともに家計を支えていた。しかし、尾崎被告は昨年2月頃、新型コロナウイルスの影響もあり、勤務先を解雇された。

日本では
すべての国民が
健康で文化的な
最低限度の生活を
営む権利がある...

日本の社会保障制度の概要

日本の社会保障制度は①社会保険、②社会福祉、③公的扶助、④保健医療・公衆衛生によって構成されている。

社会保障制度とは

社会保障制度は、国民の「安心」や生活の「安定」を支えるセーフティネット。
社会保険、社会福祉、公的扶助、保健医療・公衆衛生からなり、人々の生活を生涯にわたって支えるものである。

① 社会保険(年金・医療・介護)

国民が病気、けが、出産、死亡、老齢、障害、失業など生活の困難をもたらすいろいろな事故(保険事故)に遭遇した場合に一定の給付を行い、その生活の安定を図ることを目的とした強制加入の保険制度

- 病気やけがをした場合に誰もが安心して医療にかかることのできる医療保険
- 老齢・障害・死亡等に伴う報酬所得の減少を補填し、高齢者、障害者及び遺族の生活を所得面から保障する年金制度
- 高齢に伴い要介護状態となった者を社会全体で支える介護保険 など

② 社会福祉

障害者、母子家庭など社会生活をする上で様々なハンディキャップを負っている国民が、そのハンディキャップを克服して、安心して社会生活を営めるよう、公的な支援を行う制度

- 高齢者、障害者等が円滑に社会生活を営むことができるよう、在宅サービス、施設サービスを提供する社会福祉
- 児童の健全育成や子育てを支援する児童福祉 など

③ 公的扶助

生活に困窮する国民に対して、最低限度の生活を保障し、自立を助けようとする制度

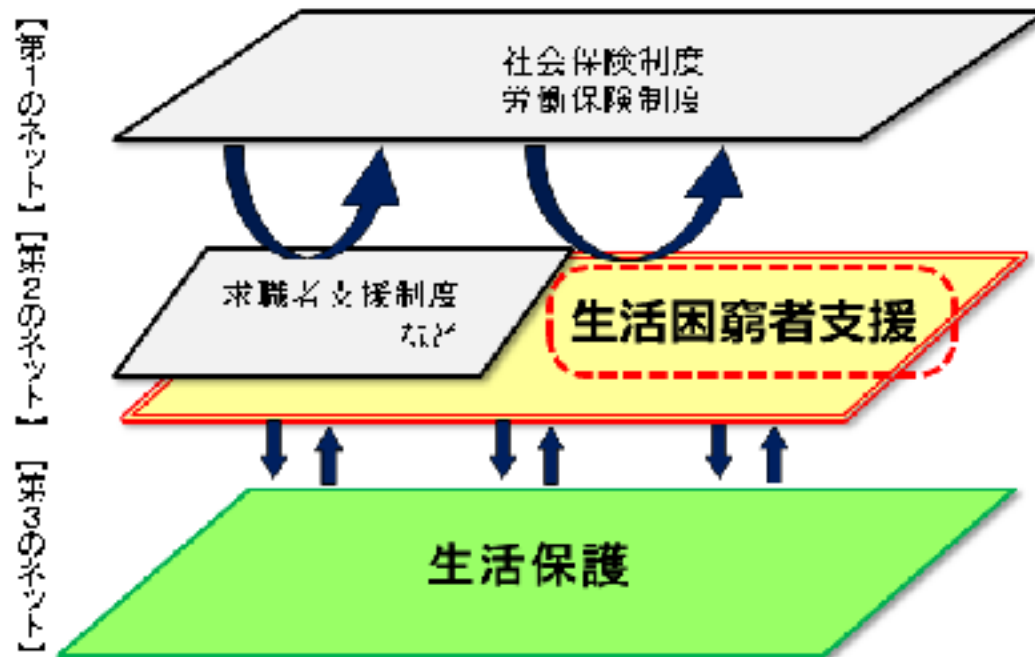
- 健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長する生活保護制度

④ 保健医療・公衆衛生

国民が健康に生活できるよう様々な事項についての予防、衛生のための制度

- 医師その他の医療従事者や病院などが提供する医療サービス
- 疾病予防、健康づくりなどの保健事業
- 母性の健康を保護、増進するとともに、心身ともに健全な児童の出生と育成を増進するための母子保護
- 食品や医薬品の安全性を確保する公衆衛生 など

※これらの分類については、昭和25年及び昭和27年の社会保険庁設置法改正の動きに沿った分類に基づいている。



[出典]厚生労働省社会・援護局地域福祉課 生活困窮者自立支援室
「生活困窮者自立支援制度について」 https://www.maff.go.jp/primaff/koho/seminar/2016/attach/pdf/170214_08.pdf

[出典]厚生労働省HP <https://www.mhlw.go.jp/seisaku/21.html>

日本の社会福祉行政の課題

日本の社会福祉サービスでは、①多くの場合、サービスの受給にあたっては受給資格者による申請がない限りは給付がされず（**申請主義**）、②複合的な課題を抱えている場合、提供されるサービスが複数の部門に分かれてしまっている（**縦割行政**）。受給資格者は、そもそも自分が受けられる行政サービスを把握することができず、また、相談しても複数の部門にたらい回しに合ってしまうことがある。

福祉現場での支援

対象者が相談(利用)に来ることを待ち、
そこから支援がはじまることが多い【**申請主義**】



- ・親の介護が大変なので施設に入りたい
- ・職場を解雇され、生活費に困っている
- ・配偶者に暴力を受けている

etc...

「相談窓口に来ることができる人」にしか、
支援を届けることができないという**限界**がある

支援が届かない人

様々な要因により、相談窓口に来ることができず、
支援を届けることができない人たち

・必要な情報にアクセスできない(能力的に困難、機会を奪われている)ために、自らが必要とする支援を受けるための行動を起こすことができない

- ・支援を求めることが能力的に困難
- ・支援を求める能力が一時的に低下している
- ・支援を受けることに心理的ハードルを感じている

・問題が複雑多層過ぎて、自分でも何をどうすればよいか分からない状況にある

- ・身の回りに頼れる家族友人がいない
- ・疲れ困り果て、誰かに助けを求めることさえできない



[出典]「社会福祉制度は『申請主義の終焉』を夢見るか」

<https://note.com/wish0517/p/n5e56870f6669>

生活保護は「恥ずかしい」？

生活保護の申請・受給にあたり、生活保護受給者は「自分は自力で生活できず社会に依存している」という「屈辱感」や「不名誉感」、「後ろめたさ」のような感情（スティグマ）を負わされることになってしまう。

厚生労働省は生活保護を「**国民の権利**」と明言している

The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (厚生労働省). The page is titled "生活保護を申請したい方へ" (For those who want to apply for public assistance). A prominent teal box contains the text: "生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください。" (Applying for public assistance is a right of the citizen. Since the possibility of needing public assistance exists for everyone, please consult without hesitation). Below this, it states: "相談先はお住まいの自治体の福祉事務所までご連絡ください。" (Please contact the welfare office of the municipality where you live.) and provides a link to "福祉事務所一覧 (xlsx形式)" (List of welfare offices (xlsx format)). On the right side, there is a sidebar menu with the following items: "政策について" (About policies), "分野別の政策一覧" (List of policies by field), "健康・医療" (Health and medical care), "子ども・子育て" (Children and childcare), "福祉・介護" (Welfare and nursing care), "障害者福祉" (Disability welfare), and "生活保護・福祉一般" (Public assistance and general welfare). The "生活保護・福祉一般" item is currently selected.

ここで動画を見てみましょう

[ハートネットTV] 今、生活保護を必要とする人へ | みんなの生活保護! | NHK

https://www.youtube.com/watch?v=adlA_FfngbU

こんなときどうしますか？

(「もしもシート」を使いインターネット検索)

- あなた (28歳)
 - 岡山県岡山市在住
 - あなたは2カ月前に失業
 - 乏しい貯蓄で生きている
 - 食べ物を買うにも困っている
 - 仕事を探しているが見つからない
- 何か受けられる支援はないでしょうか？



結果共有

- 同じカードで制度を探した人と成果を話し合ってみましょう



Civichatを使ってみましょう！！



- 自分にあった支援制度を探せるシステム”**Civichat**”
 - LINEなどから簡単に利用できる
 - チャットボットとやり取りしながら制度が探せる
 - 訓練後もLINEに残せばいざ困窮したときに使える（お守り代わり）
- ※こんなもあります：内閣官房孤独・孤立対策室HP
 - <https://notalone-cas.go.jp/search/>

QRコードをスキャンするとLINEの友だちに追加されます⇒



※判断に迷ったら制度が多い選択肢を選ぶ

※制度紹介画面になったら上下左右にスクロールしてみよう！

Civichatの 利用イメージ

実際に使ってみたい方は
こちら（無料）



ディスカッション

- 先ほどと同じグループで次のことを話してみよう
- ① 支援制度はいくつ見つかった？
- ② 支援制度を探すのは難しい？
- ③ どうやって備えたらいい??



まとめ

- お金や食べ物が手元になくなくても助かる方法はある
- 公的支援を利用するのは国民の権利
 - 民間支援団体の支援もあります！
- 将来困窮したとき....たとえばCivichatを使ってみて！



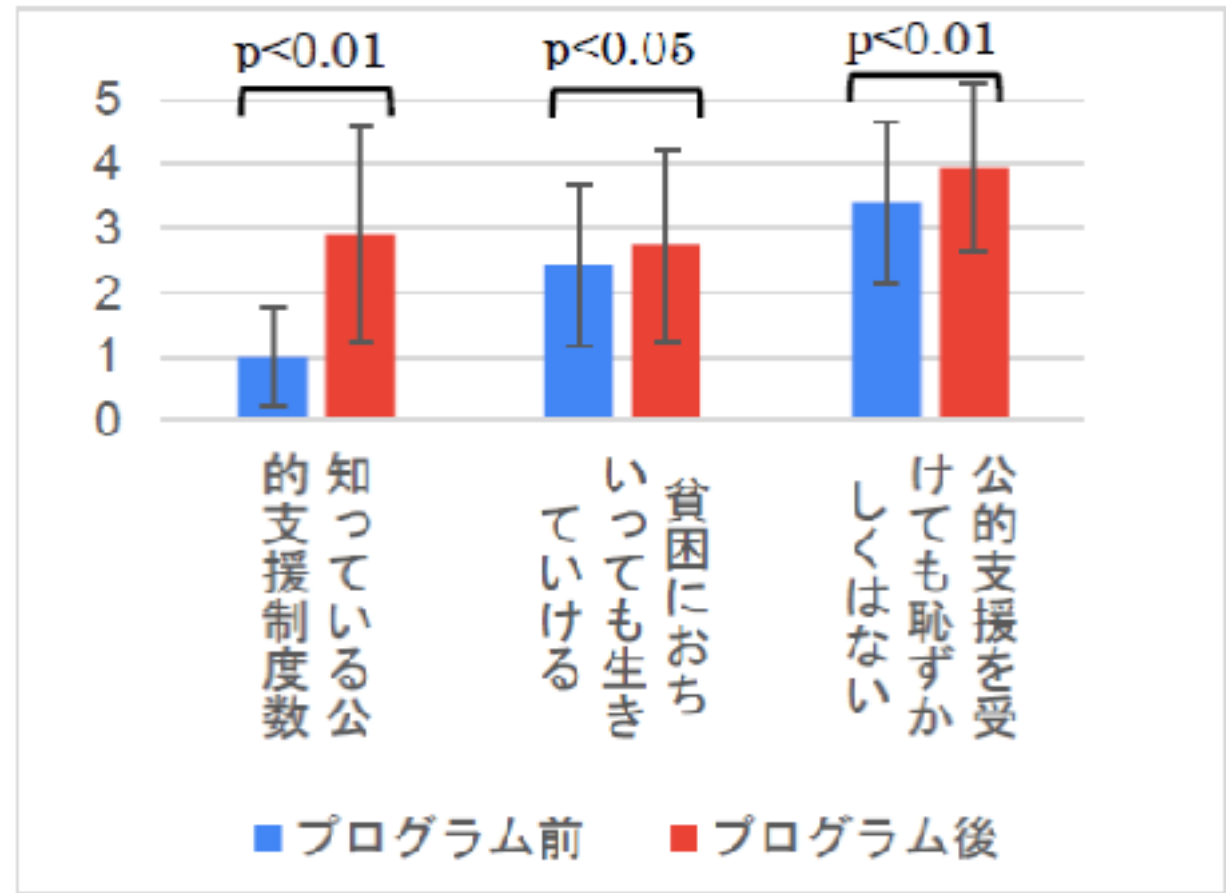
もう一度アンケートです！

- <https://...>



効果

- 「防窮訓練」前後での、知っている公的支援制度数や貧困・制度に対する認識（5件法）の変化を図に示した。
- 対応のあるt検定において、いずれも5%水準で有意な改善が見られた（N=64、有効回答率92.8%）。



まとめ

- 今後も生徒・学生を含む多主体の連携の下で開発と実践を続ける予定である。関心を持たれた方は、「防窮訓練」HPから開発チームまでご連絡いただきたい。

「防窮訓練」HP：

- <https://codeforjapan.github.io/projinclusive/boukyuukunnren>